

最後の最後まで手を緩めず、

玉城デニーさんを押し上げよう

豊見城での赤嶺政賢さんの演説（25日）オール沖縄・島ぐるみの力を発揮しよう



今日は翁長知事の四十九日でした。いま安倍首相が考えていることは、翁長知事が亡くなったこと。これを政府としてはこれを最大のチャンスにして、沖縄に辺野古の基地建設に賛成する知事をつくりあげようということ。翁長知事の逝去を待っていたとばかりに沖縄県民に挑戦してきています。こんなことは絶対に許せないと思います。許さないという決意だけではこの選挙は勝てないと思います。

いま、自民党・公明党は、日本全国から衆参議員200人を沖縄に投入して、企業や団体の戸別訪問をさせています。創価学会が6000人沖縄入りをして、ずっと支持拡大に歩いています。彼らはこの1週間で「確かにデニーさんに知名度では劣っているけれども、劣っておる知名度を挽回して絶対にひっくり返せる」との自信に満ちた行動をしています。「あの名護市でも我々は勝ったんだ。だから県知事選挙で負けるはずがない」ということで東京を離れてはいけぬ官房長官が今週に入って、2回、3回と沖縄にやってきております。彼らは絶対に辺野古の基地に賛成する知事をつくらうと死に物狂いで考えています。

これを跳ね返す力は、やはり私たち沖縄うまんちゅが一人ひとり立ち上がって、今度の選挙は翁長知事の弔い選挙、デニーさんの選挙、豊見城で山川さんを押上げようと頑張ることではないでしょうか。また「オール沖縄」「島ぐるみ」は県民投票条例で10万の署名を集めました。あの力をもう一度発揮して残された時間を死に物狂いで、全力で支持の輪を広げて、必ず勝ち抜こうではありませんか。共に頑張りましょう

沖縄で頑張りました

国公革新懇の仲間5名で19日から5日間沖縄に。おもな活動はビラ配布活動。革新懇全国交流会に参加し発言。新都心公園での「玉城デニーうまんちゅ大集会」に参加。雨の中8000人が参加した感動的な集会。最終日は瀬長亀次郎さんの「不屈館」に寄って、大阪に帰ってきました。ともかくよく歩いた5日間でした。（長谷川）

桂文福さんからデニーさんへの

応援メッセージが届きました



沖縄のこころは日本のこころ、平和を守り9条守る！！デニーさんとかけて、お百姓さんが汗水たらして作られたお米ととく、その心は(いっぴょう)の重さを感じます。頑張ってください！！

桂文福（上方落語協会理事・ふるさと寄席文福一座・座長）

- ① 大変厳しい闘いとなっています。残された期間、やれることをやりつくしましょう。沖縄の友人知人にデニーさんの支持を訴えましょう。
- ② 今からでもカンパを集めて、沖縄に連帯しましょう。